

授業科目名	文化総合講座（芸術・芸能）			担当教員名	後藤 正治	
科目区分		単位	配当年次	実施時期	曜日・時限	形態
教養教育科目	選択	2	1～4	春・秋学期	春学期 木・5	講義
					秋学期 木・4	
授業概要						
文化・芸術・芸能にかかわる学識経験者、実作者、批評家、ジャーナリストたちをゲスト講師に招き、その世界の最前線を伝える講義を行ないます。文化領域への関心と知識を広げるための開かれた講座とします。						
到達目標						
<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな文化に親しみ、視野と知識を広げること。 ・新たな知識を習得し、人としての教養を培うこと。 ・文化への知見と素養を高めるなかで、人生の歩みを豊かにする一助とすること。 						
授業方法(展開)						
<ul style="list-style-type: none"> ・ゲストによる講義が中心ですが、映像や実技披露など楽しめる授業となるでしょう。 ・同一ゲストによる講義は、原則1回、場合によっては複数回となります。 ・質疑時間をもうけますので、ゲストに質問を積極的にぶつけてください。 						
関連科目・知識・スキル						
本講義には白紙で臨んで十分ですが、予備知識があればあるほど充実した授業になるのはいうまでもありません。日頃、知識習得に心がけましょう。						
成績評価						
複数回のレポート（講義を聞き、なにを感じ、どう思ったか）によって評価します。						
教科書・参考書など						
とくにありませんが、本講義に啓発されて関連書物や資料にあたることを奨励します。						
履修上の注意事項						
ゲストの方は本講義のために貴重な時間を割いて来校していただく方々です。静聴しましょう。						

授業の柱(単元)と授業スケジュール

(オリエンテーション)

講義の全体模様と留意すべき点について説明します。

(授業の予定項目)

- ・ 文芸作品にかかわること。
- ・ 神戸の文化にかかわること。
- ・ ジャーナリズム (新聞・テレビ・ラジオ) にかかわること。
- ・ 古典芸能にかかわること。
- ・ 音楽作品にかかわること。
- ・ 美術作品にかかわること。
- ・ 映画／写真作品にかかわること。
- ・ 比較文化にかかわることなど。

学生への一言

本講義によって文化領域への関心のウイングを広げてください。それが将来、人生の思わぬ宝となるかもしれません。